



2024年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年3月1日

上場会社名 株式会社伊藤園 上場取引所 東
コード番号 2593 URL <https://www.itoen.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本庄 大介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平田 篤 (TEL) 03-5371-7197
四半期報告書提出予定日 2024年3月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年4月期第3四半期の連結業績（2023年5月1日～2024年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第3四半期	346,251	5.4	21,758	37.1	22,981	39.1	14,243	39.8
2023年4月期第3四半期	328,454	8.2	15,871	12.5	16,518	12.7	10,185	△1.5

(注1) 包括利益 2024年4月期第3四半期 16,152百万円 (51.4%) 2023年4月期第3四半期 10,666百万円 (△6.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年4月期第3四半期	116.09	115.85
2023年4月期第3四半期	82.83	82.66

(注2) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下（参考）をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年4月期第3四半期	336,898	182,309	53.6
2023年4月期	338,774	172,128	50.4

(参考) 自己資本 2024年4月期第3四半期 180,687百万円 2023年4月期 170,589百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年4月期	—	21.00	—	—	—
2024年4月期（予想）	—	—	—	21.00	42.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 上記の配当の状況は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る配当の状況については、以下（参考）をご覧ください。

3. 2024年4月期の連結業績予想（2023年5月1日～2024年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	450,000	4.2	23,200	18.4	24,200	19.0	14,700	14.1	119.00

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注2) 上記の連結業績予想における1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下（参考）をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細については、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年4月期3Q	89,212,380株	2023年4月期	89,212,380株
② 期末自己株式数	2024年4月期3Q	941,078株	2023年4月期	976,571株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年4月期3Q	88,256,457株	2023年4月期3Q	88,225,150株

(注) 上記の発行済株式数は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る発行済株式数については、以下 (参考) をご覧ください。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

(1) 第1種優先株式に係る1株当たり情報(累計)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年4月期第3四半期	122.10	121.86
2023年4月期第3四半期	87.83	87.66

(2) 第1種優先株式に係る配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年4月期	—	27.00	—		
2024年4月期(予想)				27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(3) 第1種優先株式に係る連結業績予想の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益
	円 銭
通期	131.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

(4) 第1種優先株式に係る発行済株式数

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年4月期3Q 34,246,962株 2023年4月期 34,246,962株

② 期末自己株式数

2024年4月期3Q 1,796,105株 2023年4月期 1,489,535株

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年4月期3Q 32,736,618株 2023年4月期3Q 32,759,011株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行による人流回復、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しや、インバウンド需要の増加等により緩やかな回復の動きが見られた一方で、ウクライナ情勢・中東情勢等の不透明感や、エネルギー価格、原材料費の高騰及び為替変動による景気への影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは経営理念であります「お客様第一主義」のもと、当社グループを取り巻く全てのお客様に対し「今でもなお、お客様は何を不満に思っているか」を常に考え、一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

売上高	3,462億51百万円（前年同期比5.4%増）
営業利益	217億58百万円（前年同期比37.1%増）
経常利益	229億81百万円（前年同期比39.1%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	142億43百万円（前年同期比39.8%増）

セグメント別の業績は次のとおりであります。

<リーフ・ドリンク関連事業>

当社では、1989年発売以来の累計販売本数が400億本を突破するなど、多くの方にご支持をいただいている「お〜いお茶」ブランドのさらなる価値向上を図っています。

本年1月に、心華やぐ満開の桜をあしらった春限定の「お〜いお茶 緑茶」「同 ほうじ茶」「同 玄米茶」桜満開パッケージを発売しました。当社は2015年から毎年、春を迎える時期に合わせて季節限定の「お〜いお茶」桜パッケージを展開しており、日本各地の店頭に並ぶ「お〜いお茶」桜パッケージは、春の風情を感じていただけることから多くのお客様にご支持いただいています。また、本製品の販売開始に合わせて、「お〜いお茶」桜満開パッケージの売上金の一部を桜の植樹や保全活動に寄付する「お〜いお茶『わたしの街の未来の桜プロジェクト2024』」を実施しています。本製品を通じて全国各地に美しい桜の木々を広げ、50年、100年先の笑顔あふれる未来の街づくりに取組んでまいります。

当社の主力ブランドであり世界No.1の緑茶飲料ブランドである「お〜いお茶」は、本年2月に発売35周年という節目を迎えました。これからも当社は、「桜」をデザインした季節限定パッケージの販売及び「わたしの街の未来の桜プロジェクト」の実施等を通じてブランドの強化に努め、日本人にとって最も身近な日本のお茶として愛される「お〜いお茶」を提供し続けてまいります。

昨年12月に、全国農業協同組合連合会（JA全農）が推進する全国の生産家を応援する取組みである「ニッポンエールプロジェクト」及び「国産牛乳応援プロジェクト」製品として、JA全農と共同で開発した「ニッポンエールいちご&ミルク」を発売しました。国産牛乳の消費が落ち込む冬期の到来にあたり、当社は日本の酪農家が抱える課題解決に貢献する「国産牛乳応援プロジェクト」に本年も参画し、国産牛乳の需要拡大に貢献するよう努めてまいります。このような共同開発製品の販売を通じ、日本の農業と消費者を結ぶ架け橋となり、国産農畜産物の認知と消費拡大に貢献してまいります。

この結果、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は3,102億82百万円（前年同期比4.3%増）となり、営業利益は193億47百万円（前年同期比35.6%増）となりました。

<飲食関連事業>

タリーズコーヒージャパン(株)におきましては、ホリデーシーズンを彩る季節限定ドリンクとして、ナポレオンパイをモチーフにした華やかな見た目の「&TEA 苺ミルクフィユロイヤルミルクティー」や、タリーズの冬の定番ともいえる「アイリッシュラテ」が大変ご好評をいただきました。フードメニューに関しましては、ランチ需要に対応すべく、「霧島黒豚ベーコンのオリジナルカルボナーラ」を秋冬限定メニューとして発売し、素材へのこだわりをお伝えするとともに、好調に推移しました。また、1月のバレンタイン商戦に向けて、ハイカカオチョコを使用した「チョコレートLOVERSモカ〜ダークな誘惑カカオ73%〜」などを発売し、ご好評をいただきました。新規出店に関しては、「&TEA」や「TULLY'S COFFEE -SELECT-」業態の展開を含む積極的な出店を続けており、2024年1月末の総店舗数は780店舗となっております。

この結果、飲食関連事業の売上高は300億76百万円（前年同期比13.8%増）となり、営業利益は26億48百万円（前年同期比23.5%増）となりました。

<その他>

売上高は58億93百万円（前年同期比27.2%増）となり、営業利益は2億48百万円（前年同期は営業損失36百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は次のとおりであります。

総資産は3,368億98百万円となり、前連結会計年度末と比べ18億75百万円減少いたしました。これは主に、「現金及び預金」が20億89百万円増加、「売掛金」が60億63百万円減少、「商品及び製品」が33億23百万円減少、「原材料及び貯蔵品」が14億81百万円増加、「建物及び構築物」が11億44百万円増加したことによるものです。

負債は1,545億89百万円となり、前連結会計年度末と比べ120億56百万円減少いたしました。これは主に、「買掛金」が60億12百万円減少、「退職給付に係る負債」が27億78百万円減少、「未払費用」が17億84百万円減少、「賞与引当金」が16億82百万円減少したことによるものです。

純資産は1,823億9百万円となり、前連結会計年度末と比べ101億80百万円増加いたしました。これは主に、「親会社株主に帰属する四半期純利益」により「利益剰余金」が142億43百万円増加し、「剰余金の配当」により「利益剰余金」が53億23百万円減少したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月期通期の連結業績予想につきましては、2023年11月29日の「業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ」で公表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	104,181	106,270
受取手形	75	66
売掛金	60,120	54,056
商品及び製品	44,767	41,443
原材料及び貯蔵品	12,880	14,362
その他	12,650	13,601
貸倒引当金	△281	△229
流動資産合計	234,393	229,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,093	22,238
土地	22,979	23,180
リース資産(純額)	6,075	5,250
その他(純額)	21,857	23,006
有形固定資産合計	72,005	73,675
無形固定資産		
のれん	2,528	1,726
その他	5,742	5,949
無形固定資産合計	8,270	7,675
投資その他の資産		
その他	24,215	26,093
貸倒引当金	△110	△118
投資その他の資産合計	24,105	25,975
固定資産合計	104,381	107,326
資産合計	338,774	336,898
負債の部		
流動負債		
買掛金	29,958	23,945
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
短期借入金	2,743	2,040
リース債務	2,135	1,783
未払費用	29,519	27,734
未払法人税等	4,367	3,942
賞与引当金	4,296	2,614
その他	6,206	6,349
流動負債合計	89,226	78,410
固定負債		
長期借入金	58,210	58,986
リース債務	3,662	2,884
退職給付に係る負債	10,810	8,032
その他	4,736	6,276
固定負債合計	77,419	76,179
負債合計	166,646	154,589

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,912	19,912
資本剰余金	18,558	18,553
利益剰余金	138,827	147,747
自己株式	△6,911	△7,328
株主資本合計	170,386	178,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,693	1,796
土地再評価差額金	△6,053	△6,053
為替換算調整勘定	4,132	5,751
退職給付に係る調整累計額	429	307
その他の包括利益累計額合計	202	1,802
新株予約権	134	111
非支配株主持分	1,404	1,510
純資産合計	172,128	182,309
負債純資産合計	338,774	336,898

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)
売上高	328,454	346,251
売上原価	203,268	211,332
売上総利益	125,185	134,919
販売費及び一般管理費	109,313	113,160
営業利益	15,871	21,758
営業外収益		
受取利息	150	321
受取配当金	91	87
持分法による投資利益	85	123
為替差益	201	733
プリペイドカード失効益	126	138
助成金収入	271	11
その他	299	335
営業外収益合計	1,225	1,751
営業外費用		
支払利息	397	355
その他	180	172
営業外費用合計	578	528
経常利益	16,518	22,981
特別利益		
固定資産売却益	2	6
固定資産受贈益	0	3
投資有価証券売却益	—	86
特別利益合計	3	96
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	178	155
投資有価証券評価損	0	—
減損損失	248	707
退職給付制度改定損	—	80
その他	1	0
特別損失合計	429	943
税金等調整前四半期純利益	16,093	22,133
法人税等	5,657	7,608
四半期純利益	10,436	14,525
非支配株主に帰属する四半期純利益	251	282
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,185	14,243

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)
四半期純利益	10,436	14,525
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	281	237
為替換算調整勘定	△137	1,624
退職給付に係る調整額	16	△122
持分法適用会社に対する持分相当額	69	△112
その他の包括利益合計	230	1,627
四半期包括利益	10,666	16,152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,426	15,842
非支配株主に係る四半期包括利益	240	310

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計上の見積りの変更)

当社グループが保有するリース資産並びに有形固定資産のその他に含まれている工具、器具及び備品のうち、自動販売機については、従来、耐用年数を8年として減価償却を行ってきましたが、第1四半期連結会計期間において、耐用年数を10年に見直し、将来にわたり変更しております。

当社グループでは、自動販売機の性能向上及び定期的な保守の実施等の結果、第1四半期連結会計期間において、従来の耐用年数と経済的使用可能予測期間との乖離が顕在化いたしました。これにより、10年にわたって費用配分することが当社グループの実態をより適切に反映できると判断しております。

この変更により、従来と比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ1,078百万円増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響については、(セグメント情報等)に記載しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
前第3四半期連結累計期間（自 2022年5月1日 至 2023年1月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	297,388	26,431	4,634	328,454	—	328,454
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	393	2	2,010	2,406	△2,406	—
計	297,781	26,434	6,644	330,860	△2,406	328,454
セグメント利益又は損失 (△)	14,263	2,144	△36	16,371	△499	15,871

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、のれんの償却額△741百万円、セグメント間取引242百万円であります。

- 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 2023年5月1日 至 2024年1月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	310,282	30,076	5,893	346,251	—	346,251
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	505	1	1,851	2,358	△2,358	—
計	310,788	30,077	7,744	348,610	△2,358	346,251
セグメント利益	19,347	2,648	248	22,244	△486	21,758

(注) 1 セグメント利益の調整額は、のれんの償却額△741百万円、セグメント間取引255百万円であります。

- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(会計上の見積りの変更)に記載のとおり、当社グループが保有するリース資産並びに有形固定資産のその他に含まれている工具、器具及び備品のうち、自動販売機については、耐用年数を8年から10年に見直し、将来にわたり変更しております。

この変更に伴い、従来の方法と比較し、リーフ・ドリンク関連事業の当第3四半期連結累計期間のセグメント利益は、1,078百万円増加しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2023年11月29日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、自己株式の取得を以下のとおり実施しております。

1. 自己株式の取得を行う理由

機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の取得をします。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社第1種優先株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 1,500,000株(上限)
(第1種優先株式の発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合4.57%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 30億円(上限) |
| (4) 取得期間 | 2023年12月4日～2024年4月15日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付け
①信託方式による市場買付け
②自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付け |

3. 取得の状況(約定ベース)

- | | |
|---------------------------|--------------|
| (1) 2024年2月1日～2024年2月29日 | |
| ①取得した株式の総数 | 129,100株 |
| ②株式の取得価額の総額 | 243,708,100円 |
| (2) 2023年12月4日～2024年2月29日 | |
| ①取得した株式の総数 | 482,200株 |
| ②株式の取得価額の総額 | 895,605,200円 |

(社債の発行)

当社は、2024年1月26日開催の取締役会の包括決議に基づき、2024年2月16日に条件を決定し、以下の社債を発行いたしました。

- | | |
|-----------|-------------------|
| (1) 社債の名称 | 株式会社伊藤園 第3回 無担保社債 |
| (2) 発行総額 | 10,000百万円 |
| (3) 発行価額 | 社債の金額100円につき金100円 |
| (4) 利率 | 年0.573% |
| (5) 払込期日 | 2024年2月22日 |
| (6) 償還期限 | 2029年2月22日 |
| (7) 資金使途 | 社債償還資金 |